

会議の経過	
開会年月日時刻	令和6年6月26日（水） 午後3時00分
閉会年月日時刻	令和6年6月26日（水） 午後4時04分
会議の場所	向井千秋記念子ども科学館 会議室
会議次第	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会議録署名委員の指名 3. 前回会議録の承認 4. 教育長事務報告 5. 議事 <ul style="list-style-type: none"> 議案第43号 館林市社会教育委員の委嘱について 議案第44号 館林市特別支援学級、特別支援学校入級・入学・転学者の調査、審議及び教育支援に関する規則の一部を改正する規則の制定について 議案第45号 館林市教育支援委員会規則の一部を改正する規則の制定について 6. その他 7. 閉会 	

会議の経過

出席委員	<p>第1番 木 戸 浩 之 第2番 栗 原 昇 第3番 金 子 千 秋 第4番 川 島 健 治 第5番 堀 口 哲 哉</p>
欠席委員	<p>第1番 第2番 第3番 第4番 第5番</p>
提案説明のため出席した者	<p>教育長 川 島 健 治 教育次長 戸 叶 俊 文 教育総務課長兼学校給食センター所長 木 村 和 好 生涯学習課長 廣 澤 篤 行 参事兼学校教育課長 平 井 智 久 文化振興課長 中 村 豊 スポーツ振興課長 高 橋 一 哲 向井千秋記念子ども科学館長 石 崎 治 図書館長 森 田 秀 利 総括係長 荒 川 博 一 書記 横 山 瑠璃子</p>

会議の経過

<p>教育長</p>	<p>それでは、定刻となりましたので、館林市教育委員会定例会を開会いたします。 (午後3時00分)</p> <p>本日の日程は別紙のとおりです。</p> <p>次に、日程第2 会議録署名委員を指名します。</p> <p>今回の署名委員は3番 金子委員、5番 堀口委員を指名いたします。</p> <p>次に、日程第3 前回会議録の承認については、後日読んでいただき承認するものとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議ないものと認め、そのようにいたします。</p> <p>次に、日程第4 教育長事務報告をいたします。</p> <p>一般事項(1) 関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会が、5月31日に古河市のイーエスはなも体育館で行われました。会議では、令和5年度の事業及び決算や、令和6年度の事業案及び予算案など、全ての議案が原案のとおり承認されました。また、研修会では、文部科学省職員による「誰一人取り残されない学びの保障に向けて～不登校対策「COCOLOプラン」について～」の講話や、「怪異談義～妖怪から学校の怪談まで～」という演題で、国立歴史民俗博物館名誉教授及び古河歴史博物館前館長を講師とした記念講演がございました。次に、(3) 館林市議会令和6年第2回定例会が、6月7日から6月24日まで行われました。一般質問では、11名の議員が質問を行いました。教育委員会関係では、飯島議員から質問を受け、教育次長が答弁いたしました。飯島議員からは、「青少年健全育成四団体の現状と将来像について」の質問を受け、少子高齢化の中、PTAや青少年育成推進員等の活動がどのように変化してきたか、また、現状での課題や今後のあり方などについて答弁いたしました。私からの報告は、以上でございます。</p> <p>続いて、教育委員会各課の処理事務報告ですが、議案書に記載されている事柄について補足説明等必要なものがありましたら、説明をお願いします。何かございますか。</p>
<p>スポーツ振興課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、スポーツ振興課長。</p>
<p>スポーツ振興課長</p>	<p>大変申し訳ございませんが、資料の訂正をお願いしたいと思います。26ページが一番下にあるスポーツ以外の主な内訳について、多目的広場で開催されたつつじ町区防災運動会150人の参加者数が、公園競技施設利用状況の表から漏れていましたので訂正させていただきます。前のページ、</p>

会議の経過

	<p>25ページの⑤小計の上にある多目的広場スポーツ以外の人数が0となっておりますが、そちらが一般90人、中学生10人、小学生40人、幼児10人、合計150人、右隣の累計も150人となりますので、訂正をお願いいたします。また、以下⑤の小計及び一番下の月計の内訳数、合計人数、累計にも反映されますのでよろしくをお願いいたします。以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほかにございますか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>大変申し訳ありませんが、私の方も処理事務報告の訂正をお願いいたします。議案書の13ページになります。(6)児童生徒の不登校の状況についてです。令和6年度5月の中学校が67人となっておりますが、正しくは69人になります。それに伴い、合計が93人から95人になります。その下、前年比がマイナス17人からマイナス15人になります。以上となります。訂正してお詫び申し上げます。大変申し訳ありませんでした。</p>
<p>教育長</p>	<p>資料等訂正のないように確認をお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。そのほかにございますか。</p>
<p></p>	<p>(事務局から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは今回の事務報告につきまして、質疑がありましたらお願いしたいと思います。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、堀口委員。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>4ページの7月行事にあります、7月25日のユネスコサマースクールの内容について教えていただければと思います。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>お答えいたします。今年度のユネスコサマースクールは豊洲市場と日本科学未来館の見学を予定しております。今回募集したところ、88名の申込みがあり、抽選の上、40名に絞らせていただきました。日本未来館では3階「未来をつくる」や5階「世界をさぐる」といった常設展示ゾーンをはじめ、1階から7階まで多様な施設があります。初めて来館された方もどこから回るかわからないという方や、団体旅行などで時間が限られている方、いつもとは違う展示体験をしたいという方に向けておすすめのコースが提供されておりますので、そういった内容も踏まえて各グループで話し合っていたいただき、楽しいサマースクールとなるよう努めてまいりたいと思います。以上でございます。</p>

会議の経過

堀口委員	ありがとうございます。大変人気がある事業だということがわかりました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	3ページに公民館長会議がありますが、会議の議題についてです。先日、他の自治体で保護司が対象者から刺殺されるという事件が起きました。現状では自宅で面談をしていることがほとんどですが、公民館という公的な場所を面談場所として提供していただくことは可能なのでしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	現時点でははっきりとした回答ができない状態ではありますが、群馬県や関係機関等に問い合わせまして、後日回答させていただければと思います。
栗原委員	自宅で行うことに心配を抱える方もいらっしゃるので、前向きに検討していただければと思います。よろしくお願いいたします。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
金子委員	はい、教育長。
教育長	はい、金子委員。
金子委員	2ページ、(3)の工事に関する事で、小学校の図書室空調設備更新工事と書いてありますが、こちらはどのような工事で、工事を行っている期間に図書室は利用可能なかをお聞きしたいです。
教育総務課長	はい、教育長。
教育長	はい、教育総務課長。
教育総務課長	こちらの第二小学校及び第三小学校の図書室の空調、いわゆるエアコンの工事ですが、もう設置から20年以上経っています。図書室のみ、冷やす部分と室外機の両方を新しく入れ替えるという工事です。工事期間が6月4日から10月29日までとなっていますが、部品が調達できない場合等を防ぐためにあえて長く取っています。実際の工事は夏休み中に行い、授業にはほとんど影響がないと考えております。以上です。
金子委員	期間が長かったので大きな工事かと思ったのですが、金額的に見ると少々わからなかったのを確認させていただきました。夏休みですと子どもたちがたくさん本を借りるでしょうから、支障があると困るなど思ったのですが、納得しました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。

会議の経過

木戸委員	7ページの後援に関することです。10月5日に「KING OF JMK～おとな達の上毛かるた日本一決定戦～」とありますが、こちらの団体と事業がどういったものか教えていただきたいです。また、会場が茂林寺と書いてありますが、これは群馬県内で持ち回りのものかも含めて教えていただきたいです。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	お答えいたします。主催が一般社団法人KING OF JMKという団体で、所在地は横浜市にあります。代表理事の方が安中市出身で、上毛かるたを通じ群馬の魅力を発信するために平成24年に発足したそうです。現在は、上毛かるたの大人向けの大会やイベントだけに限らず、スマホアプリやWebイベントなど上毛かるたに関連した様々な企画・運営を実行しています。KING OF JMKとは、大人の上毛かるたの日本一を決める決定戦であり、今回が9回目の大会です。10月5日(土)午前10時から午後5時まで、茂林寺において実施されます。なお、参加チーム募集開始が7月21日(日)からとなり、全部で24チーム、1チーム当たり3人プラス控えて1名の登録が可能です。参加資格は令和6年4月1日現在で18歳以上の方となります。ちなみに、参加費用は8,000円です。持ち回りというわけではないですが、第1回、第2回は銀座にありましたぐんまちゃん家で行われました。その後、第3回から第7回までは板橋区立文化会館、そして第8回は少林山達磨寺で行い、今回9回目が館林市の茂林寺で開催される流れになっています。以上です。
木戸委員	ありがとうございます。子どもの頃は我々も触れることが多かったですが、大人になるとなかなかそういった場が少ないので、このようなイベントがあるのは良い機会だと感じました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	もうすぐ1学期も終わりですが、本年度は春季大会がなくなって6月に夏季大会が実施されました。中学校3年生は本大会で引退と聞きました。昨年度までの夏休みを最後に引退した子どもたちとの間に変化があったのか、また、教職員にとっては大会が1つ減ったわけですが、業務の軽減につながっているか教えていただきたいと思います。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。

会議の経過

学校教育課長	<p>市の夏季大会が行われた後、7月中旬には県総体が行われますので、現在中学校3年生の中には部活を引退した生徒と県総体へ向けて取り組んでいる生徒が混在しております。これまでよりも混在する期間が長いのですが、今週辺り多くの中学校で期末テストを実施しています。その期末に向けて気持ちを切り替えて、子どもたちが集中して取り組んでいるという話を聞いております。中には、在校生が少ないので部活の手伝いをしているという3年生もいるそうです。今後、7月の校長会議等では生徒指導面で3年生の様子をよく見ていただくようお願いしたいと思っております。教職員ですが、春季大会がなくなったことで4月のスタートは非常にゆとりがあったと聞いております。今まで大会が行われていた頃は、選手決めや新入生の登録、休日の大会等で休日がなくなったなど非常に多忙な日々を過ごしていたのですが、大会がなくなったことで業務の軽減につながり、心や時間的にゆとりができて新入生の指導等も充実したということです。以上です。</p>
栗原委員	<p>6月の大会が終わってすぐに受験勉強への切替えはなかなかできないと思いますし、部によっては県大会に行くチームと行かないチームが混在することもあります。うまく調整していければと思います。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
金子委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、金子委員。</p>
金子委員	<p>4ページ、7月14日(日)に第53回館林まつり子ども広場とありますが、主催団体はどちらでしょうか。また、お祭りの間中ずっと開催しているのか、子ども向けなので早めに切り上げるのか、時間的な部分をお聞きしたいです。</p>
生涯学習課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、生涯学習課長。</p>
生涯学習課長	<p>館林まつり子ども広場の主催団体につきましてお答えさせていただきます。こちらは館林市子ども会育成団体連絡協議会、ガールスカウト第66団、館林市VYS会、NPO法人あいず、ボーイスカウト館林第1団の5団体で構成されております。今年度の部会長はNPO法人あいずの会長さんが担っております。第53回館林まつりですが、7月13日(土)の前夜祭、14日(日)の本祭共に歩行者天国は午後3時30分から午後10時までとなっております。子ども広場につきましては、14日(日)の午後5時から7時までの2時間開催予定で進めている状況でございます。以上です。</p>
金子委員	<p>わかりました。大きな団体がいくつか加わっているので安心かと思えます。場所も群馬銀行の東側、本通りから少し奥まった所なので交通的には心配ないと思いますが、今子どもが被害に遭う事件が非常に多くなっています。子</p>

会議の経過

生涯学習課長	<p>どもの世話にかかりきりの大人だけではなくて、余裕のある方々が少し子どもたちを巡回することも大切だと思います。終了時間も7時までですが、少し帰宅時間が遅くなるので保護者にできるだけ付き添っていただくなど、子どもたちはお祭りで開放的になっていると思いますので、その中で被害に遭わないように大人たちの目で見守っていてほしいなと思います。以上です。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございました。子どもたちが危険な目に遭わないよう、そしてお祭りを楽しんでいただけるよう、手が空いている方などにご協力いただき見回り等対応していきたいと思います。</p>
教育長	<p>来週校長会議もありますので、私からも子ども広場に参加する場合は午後7時までの旨を伝えて安全確保をお願いしたいと思います。</p>
金子委員	<p>ありがとうございます。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
堀口委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、堀口委員。</p>
堀口委員	<p>11ページにある人権意識に関するアンケートについて、どのような内容なのか教えていただければと思います。</p>
学校教育課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、学校教育課長。</p>
学校教育課長	<p>お答えいたします。アンケートですが、教員自身が日常の生徒指導や事業における人権感覚を見直して高めるなど、人権教育の推進に向けたアンケートということで実施しています。その一つが重要課題なのですが、昨年度までは11項目だったところを今年度から14項目にして関心度を年代別に集計しております。また、日頃の状況というところで、言語環境に努めているか、いじめを許さない学級づくりに努めているか、先入観で評価せずに子どもたちの良さに目を向けているかなどといった質問事項に4項目で答えていただくようなアンケートになっております。以上です。</p>
堀口委員	<p>ありがとうございます。非常に難しいところだと思いますが、先生たちの意識が高まっていればありがたいと思います。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
栗原委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、栗原委員。</p>
栗原委員	<p>関連して、夏休み中に人権教育全体研修会がありますよね。今年度の人権教育全体研修会はどのような内容で行うのか、また、それに対して期待する効果等を教えていただきたいです。</p>
学校教育課長	<p>はい、教育長。</p>

会議の経過

教育長 学校教育課長	はい、学校教育課長。 今年の夏季研修は7月24日にJICAの方を講師としてお招きします。演題は「途上国・国際協力を通して子どもの人権を考える」となっております。重要課題の子どもたちの人権に視点を当てたもので、先ほどの人権教育に関するアンケートの中でも子どもたちの人権が一番関心のある項目になっております。内容につきましては、世界の子どもたちの状況や自他の命を大切にすることなどをお話させていただきます。その中で、子どもたちの権利条約についてもお話ししていただきたいと思っております。効果といたしましては、人権に関わる見識を高めて児童生徒への指導力の向上に期待しております。以上でございます。
栗原委員 教育長	また違った視点での人権教育ということですね。わかりました。 そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員 教育長	はい、教育長。 はい、木戸委員。
木戸委員	11ページの非常勤講師の任用2名について、任用開始から終了まで2か月に満たないという期間ですが、それぞれどのような役割を担っているのでしょうか。
学校教育課長 教育長	はい、教育長。 はい、学校教育課長。
学校教育課長	お答えいたします。まず1人目ですが、体育代替非常勤講師ということで、妊娠されている先生の体育の授業のみをサポートすることになっております。体育の授業に参加してほしいということで任用しておりますが、先生が夏休み終了直後に産休に入ること、7月19日で1学期の授業が終わることからそこで任用が切れる形になっております。2人目は特配教員として、特定の教科のみ授業を行う先生です。年度途中で学校から要望があり、配置されて先生になっております。この方も同じように夏休み中は授業がないため、7月19日で任用が切れるという形になっております。以上でございます。
木戸委員 教育長	わかりました。ありがとうございます。 そのほか、いかがでしょうか。
金子委員 教育長	はい、教育長。 はい、金子委員。
金子委員	33ページ(3)の視聴覚利用に関するところで、視聴覚教材の貸出しが少ない印象があります。一般的に家庭の中で賄えるものが多いですが、せっかくあるのですから機材をもう少し活用できればいいなと思います。この機材自体は一度説明を聞けば一般の方たちが使いこなせるものなのではないでしょうか。私

会議の経過

	<p>たちの子育て時代は、よく夏休み中に公民館などに子どもたちを集めて同和教育に関するような映画を観た記憶があります。今、館林では公民館などでクールシェアを実施していますが、そういった場に子どもたちを集めて機材を貸し出せば活用できると思います。</p>
図書館長	はい、教育長。
教育長	はい、図書館長。
図書館長	<p>まず視聴覚教材ですが、基本的には学校や公民館、あるいは学童といった団体貸出しを行っています。操作については、昨年図書館でも実施した操作技術講習会がございます。こちらの講習会を約3時間受けていただいた方に16ミリ映写操作技術認定証を交付し、認定証をお持ちの方が操作できるという形式にしております。以上です。</p>
金子委員	<p>認定証を持っていないと貸出しできないということですね。公民館に子どもたちや地域の方々を集めて何か映画鑑賞会などをできないかという案が出ていましたので、活用できればいいと思っていました。認定証を取得される方は毎年いらっしゃるのですか。</p>
図書館長	<p>昨年、図書館で実施したのは3年ぶりのことでした。コロナの影響もあり実施していなかったのですが、実施した際、学校関係者の方や施設に案内状を送付し、受講した方は実質5名、うち図書館職員が3名、公民館職員1名に受けていただきました。ただ、なかなか受け手も減ってきているのが現状です。昨年の参加者人数等を見た中で毎年実施しても集まらないだろうということから、例えば今後は隔年で実施するなどの話し合いが行われていたところでした。以上です。</p>
金子委員	<p>少々話がそれますが、子ども放課後教室で年間行事が10回ほどありますね。その中で様々な行事を考えてくださっていますが、子どもたちが宿題終えた後、10回のうち1回くらいは試写会などを行って子どもたちがほっとできる時間があればいいと個人的に思ったので、そういったことも考慮しながら取り組んでいただければと思います。以上です。</p>
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	<p>今の映画館ではデジタルになっておりますので、16ミリのフィルムを通しての映写というのは子どもたちもあまり機材を見る機会がないと思います。講座の一つに取り入れられるように検討させていただければと思います。</p>
金子委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。

会議の経過

教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	図書館に関して、各課で市制施行70周年ということで記念イベントを行っていますが、図書館は今後何か事業を実施するのか、その場合どのような内容なのかをお聞きしたいと思います。
図書館長	はい、教育長。
教育長	はい、図書館長。
図書館長	図書館としての70周年記念事業につきましてお答えいたします。今年度は秋の読書週間に合わせて毎年開催している図書館フェスティバルに、少しボリュームをつけて開催したいと考えております。その中で現在準備をしておりますのが70周年記念の上映会で、「昭和の映像で見る館林市」というタイトルで今進めているところです。候補となっている作品は「我がふるさと館林」という、市制施行30周年のときに作られた16ミリの映像です。また、昭和9年当時の館林町のニュース、こちらは8ミリ無声映像なんですけど、そういったものと考えております。ただ、古い物なので映像そのものが見せられるのか確認を行うとともに、16ミリは大分劣化も進んでいるため、県の方にDVDへの媒体変換を依頼することも進めております。実際にどういった内容を市民の皆様にお見せできるかわかりませんが、そのような形での開催を検討しております。もう1点につきましては、今年は市制施行70周年であると同時に、図書館が現在の場所に移転してから50年目を迎える年となります。同時期に建てられた文化会館も同じく50年目となります。そうした中で、毎年実施している著者を囲む会を、文化振興課と協力して通常より少し盛大に行えればと考えております。こちらも今後内容を詰めていく予定です。
栗原委員	秋に70周年のイベントを考えているということですね。映像がよく映るといいですね。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	12ページにある校長会議の連絡事項で、パソコン・スマホ・ゲーム機等実態調査についてとありますが、調査結果の連絡だったのか、これから行うものなのか、もし結果報告であればその内容を教えていただければと思います。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	校長会議では調査依頼の連絡をさせていただきました。アンケートの提出が今週の24日で締め切りしましたので、今後集計し、8月の校長会議で市全体

会議の経過

	<p>の結果を報告できたらと考えております。あわせて、各学校の結果につきましても管理職宛てに提供する予定です。以上です。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>わかりました。ありがとうございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、堀口委員。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>13ページの不登校児童生徒の状況について、4月、5月共に前年度よりも減少傾向になっています。これは新学期から何か対応や対策を行って、このような状況になったのかを教えていただければと思います。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>明確な理由はわかりません。考えられる要因といたしまして、まず1つ目が令和5年3月から令和6年4月にかけて、133名から80名という、53名の例年にない大幅な減少があったということがまず1つ、この53名のうち中学校3年生の26名が卒業して、残りの27名が進級に伴ってそれぞれ減少した形となりました。新年度になって子どもたちが新たな気持ちで登校意欲を持って登校したのかなと思います。また、各学校でも様々な不登校対策も講じていただいているというのもあると思います。自己有用感を育て一人一人の居場所づくりに努めることや、温かな学級経営、学級づくり、人間関係の形成にも各校で取り組んでいただいたと思います。あとは、新年度初めの授業軽減ということで、緩やかなスタートを行うために授業をカットし、最初は4時間で終わりにするといった対策をしている学校もありました。ただ、令和5年度は4月から5月にかけて16名増加しております。今年度も15名増加しているため、引き続き不登校対策については努めていく必要があると考えております。以上です。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>先ほど夏季大会が6月に前倒しになったというお話がありましたが、部活が終わって少し燃え尽きてしまった3年生がなかなか学業に専念できない部分等もあるかと思います。そのまま夏休みに入って、今度は9月の新学期を迎えることになりますので、十分気をつけていただきたいと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、栗原委員。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>15ページの文化振興課に関するのですが、5月18日に実施した日本遺産「里沼」モンスターカードラリーに635人参加したということで、とても好評だったかと思います。参加者の当日の動きや感想、今後も開催予定が</p>

会議の経過

	あるのかを教えてくださいと思います。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	この日は、毎月第3土曜日に館林駅西口で行っているウエストファームマーケットが科学館前のちきゅうひろばでイベント行いました。キッチンカーなどたくさんのお店が出まして、若い方や子どもたちを中心に非常に多くの方がお見えになりました。その一環でモンスターカードを配ろうということで、科学館、第二資料館、田山花袋記念文学館に来た方にカードを配布するというラリーでした。モンスターカードは多々良沼のダイダラボッチ、城沼の龍神、茂林寺沼の分福茶釜と、それぞれキャラクターをモンスターに見立ててカードにしたものです。子どもたちはこのようなカードに興味が高いものですから、非常に人気でした。3館合計で、大人も含めて延べ635人の方にご参加いただきました。実際にウエストファームマーケットの主催者の方からは「科学館、第二資料館、文学館をそれぞれ知ってもらう良いきっかけになったので良かったです。今回非常に好評だったので、更にブラッシュアップを図ってより大きなイベントになるように頑張ります」といった前向きなコメントをいただきました。当課としても積極的に誘致していきたいと思っています。カードラリーだけでなくマーケットも非常に人気でしたので、2回目は秋辺りに行っていただければということで、これから交渉を進めていきたいと思っています。以上です。
栗原委員	田山花袋記念文学館等の館内まで入らなくても、入り口付近でもらって帰ることも可能ということですか。
文化振興課長	中をご覧いただくのは基本ですが、そこまで厳密には行いませんでした。ただ、小学生や中学生の館内見学者も普段に比べて多くいらっしゃいました。きっかけを作ることが大切だとわかりました。ありがとうございました。
栗原委員	そのほか、いかがでしょうか。
教育長	はい、教育長。
木戸委員	はい、木戸委員。
教育長	同じく15ページについて、遺跡発掘作業員の方に女性が多く見受けられますが、何か特別な技術が必要なのでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
文化振興課長	はい、文化振興課長。
教育長	まず、作業員の任用の仕方についてご説明いたします。毎年3月の広報紙で作業員登録者の募集を行います。人材バンク的に登録いただきまして、発掘作業が発生した際にお声がけさせていただくシステムです。資格等は特に必

会議の経過

<p>木戸委員</p>	<p>要なく、考古学や歴史、発掘作業に興味のある方であれば問題ありません。今年度は20名の方々にご登録いただいています。女性の作業員さんをお願いした理由ですが、今回は発掘作業ではなく昨年発掘された遺物の整理作業をお願いしております。土器の欠片をパズルのようにつなぎ合わせて石膏で固める整理作業でして、大体そちらの作業は女性の方を中心にお願いしております。声をかける基準ですが、ベテランの方だけではなく初めて登録された方も含めて人材育成的に事業継承を見据え、毎回バランスよく声をかけて長く作業が継続できるように見据えながら行っております。</p> <p>遺跡発掘作業員という名前だけ聞くと屋外で力仕事のようなものを勝手に想像していましたので、説明をお聞きしてよくわかりました。人材育成も含めて今後もよろしく願いいたします。</p>
<p>教育長</p> <p>栗原委員</p> <p>教育長</p> <p>栗原委員</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p> <p>はい、教育長。</p> <p>はい、栗原委員。</p>
<p>向井千秋記念子ども科学館長</p> <p>教育長</p> <p>向井千秋記念子ども科学館長</p>	<p>31ページにある科学館のプラネタリウム番組に関する委託契約について、年間どのくらい契約を行っているのか、また、番組を選定する際の基準などがあれば教えていただきたいと思います。</p>
<p>向井千秋記念子ども科学館長</p> <p>教育長</p> <p>向井千秋記念子ども科学館長</p>	<p>はい、教育長。</p> <p>はい、向井千秋記念子ども科学館長。</p> <p>プラネタリウムの契約数及び番組選定の基準について、ご説明をいたします。まず、年間の契約数についてお答えいたします。幼児から小学校低学年向けの子ども向け番組、小学校高学年から大人向けの一般番組をそれぞれ2本、計4本の契約をしております。次に、番組選定の基準についてお答えいたします。特に番組選定の基準に関する要項はありません。内容が科学に関する知識の普及啓発に資すること、集客が見込めること等の観点から選定しております。主な内容については宇宙や星座に関するものをはじめ、動物や恐竜等の生物、自然環境に関するものなど、広く科学の話題を紹介する番組でございます。集客が見込めることについては、配給会社からの情報提供のほか、全国の科学館の投影や集客状況をホームページ等で閲覧したり、直接投影している館に問合せするなど、調査し選定しております。なお、向井千秋記念子ども科学館運営協議会委員の教育関係者により、選定の番組についてご意見もいただいております。以上でございます。</p>
<p>栗原委員</p> <p>向井千秋記念子ども科学館長</p>	<p>配給会社というのはいくつかあって、その中から選ぶということでしょうか。全国的に見ればたくさんございますが、ある程度の番組数を持っているメジャーな配給会社はそれほど多くはありません。いろいろな番組のサンプル動</p>

会議の経過

	<p>画をホームページ等でも閲覧することができますし、全国規模の試写会等もごさいます。そちらに担当が参加し、確認等を行った上で選定の資料としております。以上でございます。</p>
栗原委員	よくわかりました。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか、
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	20ページの後援等に関することについて、6月30日に日台バスケットボール友好親善交流大会というものがあります。プロの試合も開催されるオープンハウスアリーナ太田が会場ということですが、こちらは子どもから大人までの試合なのか、大人だけの試合なのかを教えてくださいたいです。
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	お答えいたします。こちらは館林市バスケットボール協会が主催でございます。台湾の雲林県と交流を続けている館林日台親善交流協会、通称・双林会と共催する事業となっております。具体的には、小学生女子チームの試合となり、台湾の雲林県から小学生女子チャンピオンのバスケットボールチームを招き、館林市及び太田市それぞれのミニバス選抜チームと親善交流試合を行うものです。参考ですが、台湾では新学期が9月にスタートするため、日本に来られる子どもたちは小学生といっても日本の中学1年生に当たります。試合で力の差が出ないように、市側でも急きょ3月に卒業した新中学生にも声かけし、チームを再結成したとのこと。以上です。
堀口委員	太田市の小学生はオープンハウスアリーナを試合や授業で使用できるというお話を聞いていたので、大きな会場で試合ができるというのは本当に良い経験になると思います。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	同じく20ページの7月の行事について、スポーツ体験教室各事業に既に人数が書いてありますが、こちらは事前予約制なのでしょうか。
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	お答えいたします。こちらのスポーツ体験教室の表記につきましては、各競技の募集人員となっております。また、事前予約制かどうかにつきましては、傷害保険に加入するため事前募集の方法をとっております。参考として、5

会議の経過

<p>木戸委員</p>	<p>月11日から先着順で申込受付をしておりますが、7月6日の空手道、7月16日のソフトテニスには既に定員に達している状況です。以上です。</p> <p>保険等の関係で前もって登録しないといけないことは理解できますが、新しくスポーツを始めるときにこのスポーツがやりたいと思っても、実際行ってみたら少しイメージと違ったからほかのスポーツをやりたいと思うお子さんもいると思います。そういった場合に柔軟に対応できるように、選択肢が広がればいいという思いもありますので、何か方法があればありがたいと思います。以上です。</p>
<p>スポーツ振興課長</p>	<p>以前は各種スポーツが体験できるような教室スタイルだったのですが、どうしても種目ごとに偏りが出てしまうことがありましたので現在は選択制にしています。参加された子どもたちをはじめ様々なご意見をお聞きしながら、今いただいたご意見も踏まえて、今後検討していきたいと思います。</p>
<p>木戸委員 教育長</p>	<p>ご検討のほどよろしく願いいたします。</p> <p>そのほか、いかがでしょうか。</p> <p>(委員から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>ないようですので、事務報告は記載のとおり承認するものとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議なしと認め、記載のとおり承認するものといたします。</p> <p>次に、日程第5 議事に入ります。</p> <p>議案第43号 館林市社会教育委員の委嘱についてを議題といたします。</p> <p>このことについて説明をお願いします。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>(別紙資料に基づき説明)</p> <p>提案理由等： 館林市社会教育委員の任期は2年であり、令和6年9月30日までであるが、所属団体の役員改選等に伴い、後任者に委嘱しようとするものである。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p> <p>(委員から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、議案第44号 館林市特別支援学級、特別支援学校入級・入学・転学者の調査、審議及び教育支援に関する規則の一部を改正する規則の制定</p>

会議の経過

<p>学校教育課長</p>	<p>についてを議題といたします。 (別紙資料に基づき説明)</p>
<p>教育長</p>	<p>提案理由等： 館林市教育支援委員会にて調査及び審議の対象となる幼児の通園先として、新たにこども園を追加するため、本規則の一部を改正しようとするものである。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。 (委員から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。 次に、議案第45号 館林市教育支援委員会規則の一部を改正する規則の制定についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>(別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 館林市教育支援委員会委員について、特別支援教育に精通した教頭職を追加するとともに組織の再編に対応するため、本規則の一部を改正しようとするものである。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。 (委員から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。 次に、日程第6 その他で何かございますか。 (委員等から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>ないようですので、以上で本日の全日程を終了します。 これにて教育委員会を閉会します。(午後4時04分)</p>